

Topic 1. 新生が出会うとまどい

新生のみなさん、ご入学おめでとうございます。新しい生活にわくわくする一方で、大学には入学したものの、「大学って、高校までとはどう違うんだろう?」「大学での勉強って、面白そうだけど、どんな勉強になるんだろう?イメージしにくいし、心配だな…」。

そんなふうに思われる新生の方もいるかもしれません。この Topic では、一般的に見られる、新生が出会うとまどいについてお伝えしていきます。

1.大学のシステム・単位って何?履修登録って?

まず、大学のシステムの概要ですが、大学は、自分で授業の履修登録をし、卒業に必要な単位を取っていくというシステムになっています。

高校も、大学と同じように単位もありました。しかし時間割の大部分は決められていて、自分で授業を選べる幅はそれほど広くはなかったと思います。そのため、単位というものを意識せずに高校時代を過ごした人も多いのではないのでしょうか。

大学では、卒業するために必要な必修科目・選択必修科目・専門科目などの単位数が学科ごとに決まっています。半期、あるいは通年で履修登録をし、履修登録をした授業で評価の基準を満たすと、単位が与えられます。評価の基準はシラバスに書いてあるので目を通しておきましょう。試験や課題、授業中の発表の回数などがどのように評価に反映されるかが書いてあります。

卒業するのに必要な単位は本学の場合 128 単位です。学年ごとに取るべき科目がだいたい決められていて、1～2 年生は語学などの必修科目を中心に単位を取っていき、2 年生から専門科目の中から取りたい科目を選んで履修し、3 年生で専攻を決め、4 年生で卒業論文や卒業研究の指導を受けて期日までに指定された様式で提出できれば卒業できます(音楽学部は別カリキュラムです)。

ちなみに、1 年生で単位を落とすと即留年すると思っている人もいますが、本学では、休学しない限り 4 年次まで自動的に進級し、学年ごとの留年はありません。落とした科目は次の学期以降に再履修できます。4 年間在籍しても卒業に必要な単位数を修得していない場合は、4 年次に留年することになります。必修科目や選択必修科目の単位不足のために卒業できないケースもあるので、学修便覧で卒業するために必要な必修科目や選択必修科目をよく確認しましょう。詳しくは、大学ウェブサイトの「授業関連情報」→ログイン→「学修便覧・時間割表・教室」→「履修登録関連資料」の「履修登録 Q&A」にあります。在籍期間は休学期間も含めて 8 年間です。体調や、経済的な問題などで 4 年ですべての単位を取るのが難しい場合は、あらかじめ自分にあったペースで履修計画を立てることも可能です。なお、休学する場合は半期ごとに休学手続きが必要です。詳しくは学生生活支援センターにおたずねください。